

平成 30 年度 資格スクール大栄

第 149 回日商簿記検定試験 模範解答

2 級

商 業 簿 記

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	当 座 預 金	297,200	電 子 記 録 債 権	300,000
	電子記録債権売却損	2,800		
2	満期保有目的債券	988,000	当 座 預 金	988,800
	有 価 証 券 利 息	800		
3	建 物	180,000	当 座 預 金	900,000
	修 繕 引 当 金	600,000		
	修 繕 費	120,000		
4	株 式 申 込 証 拠 金	22,400,000	資 本 金	11,200,000
			資 本 準 備 金	11,200,000
	当 座 預 金	22,400,000	別 段 預 金	22,400,000
5	リ ー ス 資 産	260,000	リ ー ス 債 務	260,000

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 2 問 (20 点)

(1)

総 勘 定 元 帳

買 掛 金

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
X1	2	28	普 通 預 金	3,150,000	X1	1	1	前 期 繰 越	3,150,000
	7	31	普 通 預 金	3,240,000		4	30	商 品	3,240,000
	12	31	次 期 繰 越	2,640,000		11	1	商 品	2,508,000
						12	31	為 替 差 損	132,000
				9,030,000					9,030,000

商 品

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
X1	1	1	前 期 繰 越	2,000,000	X1	1	31	売 上 原 価	1,000,000
	4	30	買 掛 金	3,240,000		5	15	売 上 原 価	1,060,000
	11	1	買 掛 金	2,508,000		6	30	売 上 原 価	1,060,000
						11	15	売 上 原 価	1,735,500
						12	1	売 上 原 価	1,735,500
						12	31	棚 卸 減 耗 損	57,850
						12	31	次 期 繰 越	1,099,150
				7,748,000					7,748,000

機 械 装 置

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
X1	11	1	未 払 金	5,814,000	X1	12	31	減 価 償 却 費	96,900
						12	31	次 期 繰 越	5,717,100
				5,814,000					5,814,000

(2) 損益の金額

① 当期の売上高	¥ 12,525,000
② 当期の為替差損	¥ 708,000
③ 当期の為替差益	¥ 0

1 つにつき 2 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 3 問 (20 点)

損				益			
日 付		摘 要	金 額	日 付		摘 要	金 額
3	31	仕 入	3,633,000	3	31	売 上	7,560,000
3	31	棚 卸 減 耗 損	22,680	3	31	受 取 手 数 料	48,700
3	31	商 品 評 価 損	19,400	3	31	有 価 証 券 利 息	13,000
3	31	支 払 家 賃	720,000	3	31	有 価 証 券 売 却 益	10,000
3	31	給 料	900,000	3	31	受 取 配 当 金	20,000
3	31	広 告 宣 伝 費	259,000	3	31	支 店	208,250
3	31	減 価 償 却 費	160,000				
3	31	貸倒引当金繰入	80				
3	31	(の れ ん) 償 却	120,000				
3	31	租 税 公 課	415,200				
3	31	支 払 利 息	56,000				
3	31	(繰越利益剰余金)	1,554,590				
			7,859,950				7,859,950

1 つにつき 2 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

工 業 簿 記

第 4 問 (20 点)

仕 掛 品			
期 首 有 高	585,000	当 期 完 成 高	(6,165,000)
直 接 材 料 費	(3,945,000)	期 末 有 高	(640,000)
直 接 労 務 費	(1,625,000)		
変 動 製 造 間 接 費	(650,000)		
	(6,805,000)		(6,805,000)

直接原価計算による損益計算書

(単位:円)

I 売 上 高		10,070,000
II 変 動 売 上 原 価		
1. 期 首 製 品 棚 卸 高	710,000	
2. 当 期 製 品 変 動 製 造 原 価	(6,165,000)	
合 計	(6,875,000)	
3. 期 末 製 品 棚 卸 高	(625,000)	
差 引	(6,250,000)	
4. 原 価 差 異	(40,000)	(6,290,000)
変 動 製 造 マー ジ ン		(3,780,000)
III 変 動 販 売 費		(655,000)
貢 献 利 益		(3,125,000)
IV 固 定 費		
1. 製 造 固 定 費	(1,374,000)	
2. 固 定 販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	(881,000)	(2,255,000)
営 業 利 益		(870,000)

1 つにつき 2 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 5 問 (20 点)

第 1 工程月末仕掛品の原料費 =	138,000	円
第 1 工程月末仕掛品の加工費 =	135,000	円
第 2 工程月末仕掛品の前工程費 =	680,000	円
第 2 工程月末仕掛品の加工費 =	256,000	円
第 2 工程完成品総合原価 =	9,288,000	円

各 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

【2 級解説】

第 1 問

- 電子記録債権の割引きの際に、差し引かれる割引料は「電子記録債権売却損」勘定で処理します。
- 支払う端数利息は、4/1～6/19 までの 80 日分です。

$$\text{満期保有目的債券} : \text{¥}1,000,000 \times \frac{\text{¥}98.8}{\text{¥}100} = \text{¥}988,000$$

$$\text{有価証券利息} : \text{¥}1,000,000 \times 0.365\% \times \frac{80 \text{ 日}}{365 \text{ 日}} = \text{¥}800$$

- 改良(資本的支出)のための支出は「建物」勘定で処理し、修繕(収益的支出)のための支出は「修繕費」勘定で処理します。なお、修繕費のうち¥600,000 は前期に修繕引当金が計上されているので、これを取り崩して充当します。
- 資本金組入額 : $\text{¥}28,000 \times 800 \text{ 株} \times \frac{1}{2} = \text{¥}11,200,000$
- ファイナンス・リースで取得した資産は、売買取引に準じた処理を行います。よって、リース契約時は見積もり現金購入価額により「リース資産」および「リース債務」勘定を計上します。(利子抜き法の場合)

第 2 問

商品の払出単価等の計算は以下の通りです。

商 品 有 高 帳											
(移動平均法)			商品名：輸入商品 X						(単位：個・円)		
日付		摘 要	受 入 高			払 出 高			残 高		
			数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額
1	1	前 期 繰 越	2, 000	1, 000	2, 000, 000				2, 000	1, 000	2, 000, 000
	31	売 上				1, 000	1, 000	1, 000, 000	1, 000	1, 000	1, 000, 000
4	30	仕 入	3, 000	1, 080	3, 240, 000				4, 000	1, 060	4, 240, 000
5	15	売 上				1, 000	1, 060	1, 060, 000	3, 000	1, 060	3, 180, 000
6	30	売 上				1, 000	1, 060	1, 060, 000	2, 000	1, 060	2, 120, 000
11	1	仕 入	2, 000	1, 254	2, 508, 000				4, 000	1, 157	4, 628, 000
	15	売 上				1, 500	1, 157	1, 735, 500	2, 500	1, 157	2, 892, 500
12	1	売 上				1, 500	1, 157	1, 735, 500	1, 000	1, 157	1, 157, 000
	31	棚 卸 減 耗				50	1, 157	57, 850	950	1, 157	1, 099, 150

以下期中取引及び決算整理に関する仕訳を示します。

1 月 1 日 前期繰越額 : 「商品」勘定 ¥2,000,000 (2,000 個)、「買掛金」勘定 ¥3,150,000 (30,000 ドル*)

$$* \text{ ¥}3,150,000 \div \text{¥}105 = 30,000 \text{ ドル}$$

1 月 31 日

(売 掛 金)	1,800,000	(売 上)	1,800,000 *1
(売 上 原 価)	1,000,000 *2	(商 品)	1,000,000

$$*1 \quad 1,000 \text{ 個} \times @\text{¥}1,800 = \text{¥}1,800,000$$

$$*2 \quad 1,000 \text{ 個} \times @\text{¥}1,000 = \text{¥}1,000,000$$

2 月 28 日

(買 掛 金)	3,150,000	(普 通 預 金)	3,300,000 *1
(為 替 差 損)	150,000 *2		

$$*1 \quad 30,000 \text{ ドル} \times \text{¥}110 = \text{¥}3,300,000$$

$$*2 \quad \text{¥}3,150,000 - \text{¥}3,300,000 = \triangle \text{¥}150,000$$

4 月 30 日

(商 品)	3,240,000 *	(買 掛 金)	3,240,000
---------	-------------	-----------	-----------

* 3,000 個×10 ドル=30,000 ドル

30,000 ドル×¥108=¥3,240,000

5 月 15 日

(売 掛 金)	2,000,000	(売 上)	2,000,000 ^{*1}
(売 上 原 価)	1,060,000 ^{*2}	(商 品)	1,060,000

*1 1,000 個×@¥2,000=¥2,000,000

*2 1,000 個×@¥1,060=¥1,060,000

6 月 30 日

(売 掛 金)	2,050,000	(売 上)	2,050,000 ^{*1}
(売 上 原 価)	1,060,000 ^{*2}	(商 品)	1,060,000

*1 1,000 個×@¥2,050=¥2,050,000

*2 1,000 個×@¥1,060=¥1,060,000

7 月 31 日

(買 掛 金)	3,240,000	(普 通 預 金)	3,360,000 ^{*1}
(為 替 差 損)	120,000 ^{*2}		

*1 30,000 ドル×¥112=¥3,360,000

*2 ¥3,240,000－¥3,360,000=△¥120,000

11 月 1 日

(機 械 装 置)	5,814,000 *	(未 払 金)	5,814,000
-------------	-------------	-----------	-----------

* 51,000 ドル×¥114=¥5,814,000

(商 品)	2,508,000 *	(買 掛 金)	2,508,000
---------	-------------	-----------	-----------

* 2,000 個×11 ドル=22,000 ドル

22,000 ドル×¥114=¥2,508,000

11 月 15 日

(売 掛 金)	3,300,000	(売 上)	3,300,000 ^{*1}
(売 上 原 価)	1,735,500 ^{*2}	(商 品)	1,735,500

*1 1,500 個×@¥2,200=¥3,300,000

*2 1,500 個×@¥1,157=¥1,735,500

12 月 1 日

(売 掛 金)	3,375,000	(売 上)	3,375,000 ^{*1}
(売 上 原 価)	1,735,500 ^{*2}	(商 品)	1,735,500

*1 1,500 個×@¥2,250=¥3,375,000

*2 1,500 個×@¥1,157=¥1,735,500

12 月 31 日

(1) 外貨建買掛金(22,000 ドル)の換算替え

(為 替 差 損)	132,000 *	(買 掛 金)	132,000
-------------	-----------	-----------	---------

* ¥2,508,000－22,000 ドル×¥120=△¥132,000

(2) 外貨建未払金(51,000 ドル)の換算替え

(為替差損)	306,000 *	(未払金)	306,000
--------	-----------	-------	---------

* $\text{¥}5,814,000 - 51,000 \text{ドル} \times \text{¥}120 = \text{¥}306,000$

(3) 棚卸減耗損の計上

(棚卸減耗損)	57,850 *	(商品)	57,850
---------	----------	------	--------

* $(1,000 \text{個} - 950 \text{個}) \times \text{¥}1,157 = \text{¥}57,850$

(4) 減価償却費の計上

(減価償却費)	96,900 *	(機械装置)	96,900
---------	----------	--------	--------

* $\text{¥}5,814,000 \div 10 \text{年} \times \frac{2 \text{ヵ月}}{12 \text{ヵ月}} = \text{¥}96,900$

第3問

< 支店側の処理 >

I 未処理事項

(3) (本店)	9,000	(現金預金)	9,000
(4) (仕入)	108,000	(本店)	108,000

II 決算整理事項等

(1) 売上原価の算定について

(仕入)	483,000	(繰越商品)	483,000
(繰越商品)	432,000 ^{*1}	(仕入)	432,000
(棚卸減耗損)	8,100 ^{*2}	(繰越商品)	8,100

*1 $\text{¥}540 \times 800 \text{個} = \text{¥}432,000$

*2 $\text{¥}540 \times (800 \text{個} - 785 \text{個}) = \text{¥}8,100$

(2) 貸倒引当金の設定について

(貸倒引当金繰入)	2,450 *	(貸倒引当金)	2,450
-----------	---------	---------	-------

* $\text{¥}865,000 \times 1\% - \text{¥}6,200 = \text{¥}2,450$

(3) 減価償却について

(減価償却費)	70,000	(備品減価償却累計額)	70,000 *
---------	--------	-------------	----------

* $\text{¥}350,000 \div 5 \text{年} = \text{¥}70,000$

(4) 経過勘定項目について

(給料)	50,000	(未払費用)	100,000
(支払家賃)	50,000		

(5) 広告宣伝費の負担額について

(広告宣伝費)	60,000	(本店)	60,000
---------	--------	------	--------

(支 店 の) 損 益

仕 入	1,573,800	売 上	3,240,000
支 払 家 賃	600,000	受 取 手 数 料	1,800
給 料	660,000		
広 告 宣 伝 費	119,200		
棚 卸 減 耗 損	8,100		
貸 倒 引 当 金 繰 入	2,450		
減 価 償 却 費	70,000		
支店の利益 208,250			

※ 支店利益の振り替え

支店は、損益勘定で利益を計算した後、これを本店勘定に振り替えます。これにより支店での処理は終了し支店の各帳簿が締め切られます。

(損 益)	208,250	(本 店)	208,250
---------	---------	---------	---------

< 本店側の処理 >

I 未処理事項

(1) (現 金 預 金)	60,000	(売 掛 金)	60,000
(2) (車 両 運 搬 具)	2,000,000	(未 払 金)	2,000,000
(4) (支 店)	108,000	(仕 入)	108,000

II 決算整理事項等

(1) 売上原価の算定について

(仕 入)	717,000	(繰 越 商 品)	717,000
(繰 越 商 品)	756,000 ^{*1}	(仕 入)	756,000
(棚 卸 減 耗 損)	22,680 ^{*2}	(繰 越 商 品)	42,080
(商 品 評 価 損)	19,400 ^{*3}		

*1 @¥756×1,000 個=¥756,000

*2 @¥756×(1,000 個-970 個)=¥22,680

*3 (@¥756-@¥736)×970 個=¥19,400

(2) 貸倒引当金の設定について

(貸 倒 引 当 金 繰 入)	80 [*]	(貸 倒 引 当 金)	80
-------------------	-----------------	---------------	----

* (¥1,098,000-¥60,000)×1%-¥10,300=¥80

(3) 減価償却について

(減 価 償 却 費)	160,000	(備 品 減 価 償 却 累 計 額)	120,000 ^{*1}
		(車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額)	40,000 ^{*2}

*1 ¥600,000÷5 年=¥120,000

*2 ¥2,000,000× $\frac{3,000\text{km}}{150,000\text{km}}$ =¥40,000

(4) 満期保有目的債券について

(満 期 保 有 目 的 債 券)	1,000 [*]	(有 価 証 券 利 息)	1,000
---------------------	--------------------	-----------------	-------

* (¥1,000,000-¥990,000)÷10 年=¥1,000

(5) その他有価証券について

(そ の 他 有 価 証 券)	59,000 *	(その他有価証券評価差額金)	59,000
-------------------	----------	------------------	--------

$$* \quad ¥784,000 - ¥725,000 = ¥59,000$$

(6) 経過勘定項目について

(給 料)	70,000	(未 払 費 用)	70,000
(前 払 費 用)	60,000	(支 払 家 賃)	60,000

(7) 消費税について

(租 税 公 課)	415,200 *	(未 払 消 費 税)	415,200
-------------	-----------	---------------	---------

$$* \quad \text{売上に係る消費税} : (¥7,560,000 + ¥3,240,000) \times \frac{8\%}{108\%} = ¥800,000$$

$$\text{仕入に係る消費税} : (¥3,780,000 - ¥108,000 + ¥1,414,800 + ¥108,000) \times \frac{8\%}{108\%} = ¥384,800$$

$$\therefore ¥800,000 - ¥384,800 = ¥415,200$$

(8) のれんについて

(の れ ん 償 却)	120,000 *	(の れ ん)	120,000
---------------	-----------	-----------	---------

$$* \quad ¥840,000 \div (10 \text{ 年} - 3 \text{ 年}) = ¥120,000$$

(9) 広告宣伝費の負担額について

(支 店)	60,000	(広 告 宣 伝 費)	60,000
---------	--------	---------------	--------

※ 支店利益の受け入れ

本店は、支店から利益の報告を受けると、これを損益勘定で受け入れます。

(支 店)	208,250	(損 益)	208,250
---------	---------	---------	---------

第 4 問

1. 仕掛品勘定

直接材料費：480,000 円 + 3,880,000 円 - 415,000 円 = 3,945,000 円
直接労務費：1,640,000 円 - 220,000 円 + 205,000 円 = 1,625,000 円
製造間接費：1,625,000 円 × 40% = 650,000 円
期末有高：[資料] 1. より 640,000 円
当期完成高：585,000 円 + (3,945,000 円 + 1,625,000 円 + 650,000 円) - 640,000 円 = 6,165,000 円

2. 直接原価計算基準による損益計算書

(1) 変動売上原価

当期製品変動製造原価：仕掛品勘定の当期完成高より 6,165,000 円
期末製品棚卸高：[資料] 1. より 625,000 円
原価差異：650,000 円 - 690,000 円 ※ = △40,000 (不利差異、変動売上原価に加算)

※ 製造間接費実際発生額(変動費)
間接工賃金 503,000 円 (= 510,000 円 - 55,000 円 + 48,000 円) + 電力料 187,000 円 = 690,000 円

(2) 変動販売費

[資料] 6. より 655,000 円

(3) 固定費

① 製造固定費

工場従業員給料：720,000 円 - 85,000 円 + 80,000 円 = 715,000 円
製造経費：保険料 210,000 円 + 減価償却費 264,000 円 + その他 185,000 円 = 659,000 円 合計 1,374,000

② 固定販売費・一般管理費

固定販売費 406,000 円 + 一般管理費 475,000 円 = 881,000 円

第 5 問

〈第 1 工程〉

原 料 費	
月初+当月	完成
¥86,000 + ¥1,800,000	7,600 個
	仕損 200 個
	月末 600 個
	¥1,748,000 (差額)
	¥138,000

月末仕掛品原価

$$(\text{¥}86,000 + \text{¥}1,800,000) \times \frac{600\text{個}}{7,600\text{個} + 600\text{個}} = \text{¥}138,000$$

加 工 費 (数量は完成品換算量)	
月初+当月	完成
¥175,000 + ¥3,380,000	7,600 個
	仕損 ? 個
	月末 300 個
	¥3,420,000 (差額)
	¥135,000

月末仕掛品原価

$$(\text{¥}175,000 + \text{¥}3,380,000) \times \frac{300\text{個}}{7,600\text{個} + 300\text{個}} = \text{¥}135,000$$

第 1 工程完成品総合原価：¥1,748,000 + ¥3,420,000 = ¥5,168,000

〈第 2 工程〉

第 1 工程完了品原価 ¥5,168,000 が第 2 工程に投入され、第 2 工程ではこれを前工程費として計算します。

原 料 費		
月初 800 個	完成 (7,200 個)	
¥416,400	800 個	¥4,904,400
投入 7,600 個	6,400 個	(差額)
	仕損 200 個	
¥5,168,000	月末 1,000 個	¥680,000

月末仕掛品原価

$$¥5,168,000 \times \frac{1,000 \text{個}}{7,600 \text{個}} = ¥680,000$$

加 工 費 (数量は完成品換算量)		
月初 600 個	完成 (7,200 個)	
¥241,600	600 個	¥4,593,600
投入 7,200 個	6,600 個	(差額)
	仕損 200 個	
¥4,608,000	月末 400 個	¥256,000

月末仕掛品原価

$$¥4,608,000 \times \frac{400 \text{個}}{7,200 \text{個}} = ¥256,000$$

完成品原価に含めた仕損品 200 個分の金額のうち、正常仕損費として完成品に負担させるのは仕損品評価額 ¥210,000 を除いた部分の金額です。

第 2 工程完成品総合原価：¥4,904,400 + ¥4,593,600 - 仕損品評価額 ¥210,000 = ¥9,288,000